

1. 課題名

ユニコーン Wing 骨癒合調査

2. 担当科 申請者

整形外科 杉山 義晴

3. 研究期間

倫理委員会承認日 ～ 2025年2月28日

4. 目的

大腿骨転子部骨折症例に対し体内固定用大腿骨髄内釘「ユニコーンネイル」「ユニコーンネイル（滅菌済）」を使用した際に、後壁骨片がある症例に対して新しい後壁プレートシステムである「ユニコーン Wing」を使用し、後壁骨片の骨癒合に有効か、また、術後予後の歩行能力について寄与するかの調査をする。

対象：大腿骨転子部骨折で「ユニコーンネイル」「ユニコーンネイル（滅菌済）」を使用することが最も適切な治療方法であり、後壁骨片がある場合に「ユニコーン Wing」の使用が適切であると判断した20歳以上の患者さん

5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法

試料・情報：手術前、手術後(手術直後、退院時)の健康状態、手術部位の骨の状況、医療機器の不具合の有無 等

提供方法：調査票を HOYA Technosurgical 株式会社担当者が回収

6. 研究代表者

HOYA Technosurgical 株式会社

7. 倫理審査委員会

本研究の実施については令和5年11月30日に当院医学系研究等倫理審査委員会（迅速審査）にて承認された。

<当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 静岡市立静岡病院

研究責任医師： 整形外科 杉山義晴

電話番号： 054-253-3125（代表）

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 静岡市立静岡病院 臨床試験管理センター

電話番号： 054-253-3125（代表）

e-mail： chicken2@shizuokahospital.jp